

【広報資料】

報道関係各位

2021年5月11日

マイクロソフトとダークトレース、クラウド環境における サイバー防御の自動化でパートナーシップを強化

自律型サイバーセキュリティで業界をリードする AI 企業、Darktrace（以下、ダークトレース、本社：英国ケンブリッジ）は、このたびソフトウェア大手の Microsoft（以下、マイクロソフト）との連携を強化し、両社の顧客のデジタル環境全域においてサイバー脅威を自律的に検知・対処する自己学習型 AI を提供することを発表します。

今回の連携により、Microsoft 365 や Azure Sentinel 等の各種クラウドアプリケーションなどのマイクロソフト環境におけるダークトレースの自己学習型の人工知能の能力をさらに強化します。世界各国の組織や従業員がクラウドインフラや仮想コラボレーションツールにますます依存する中、両社のパートナーシップによってマイクロソフトのソリューションとダークトレースの自律型サイバーAI 技術を組み合わせることで攻撃を阻止できるようになります。

マイクロソフトとダークトレースのパートナーシップは、マルチプラットフォームおよびマルチクラウド環境におけるセキュリティを強化し、脅威調査を自動化することで、セキュリティ担当者がより重要かつ戦略的なタスクに優先的に取り組めることを目指します。

両社のコラボレーションによって、下記の重要な領域において顧客にメリットを提供します：

- ・ **サイバーAI Eメールセキュリティ** – Eメールにおける人間のコミュニケーションの定常パターンを機械学習することであらゆる標的型メール攻撃に自動対処するダークトレースの Antigena Email が Microsoft Azure 上でホストされ、Microsoft Azure Marketplace を介して提供されます。
- ・ **セキュリティワークフローの簡素化・合理化** – ダークトレース専用の Workbook で脅威アラートと自動生成された脅威調査レポートを Sentinel 内部に送信・可視化できるようになり、ダークトレースを Azure Sentinel にシームレスに統合できます。
- ・ **シームレスなデータ統合** – ダークトレースのワンクリックインテグレーション機能により、ダークトレースの AI 検知機能をマイクロソフトのエンドポイント保護ソリューションである Microsoft Defender for Endpoint に接続できるようになります。

マイクロソフト英国法人の CEO、クレア・バークレー氏は、「サイバー脅威がますます洗練される中、AI はこのような脅威を検知するためのより深いレベルの防御を提供します。今回のマイクロソフトとダークトレースのパートナーシップが自律的な保護を提供することで、組織は中核事業と顧客対応にもっとフォーカスできるようになります」と述べています。

ダークトレースの CEO、ポピー・グスタフソンは、「マイクロソフトとの連携によってダークトレースのサイバーAI と自動対処技術が双方のお客様の環境で機能するようになることを誇りに思います。マイクロソフトが稼働するあらゆる環境を、ダークトレースは保護できるようになるのです」と述べています。

ダークトレースについて

ダークトレースは、自律型サイバーセキュリティで業界をリードする AI 企業で、サイバー脅威を自動遮断する技術を世界で初めて開発しました。世界 100 か国以上で 4,700 社以上に導入実績があり、クラウド、Eメール、IoT デバイス、従来型ネットワーク、エンドポイント、産業用制御システムを含む組織のデジタル環境を全域にわたり網羅的に防御しています。

自己学習技術を駆使するダークトレースの AI は、内部脅威、リモートワークのリスク、ランサムウェア、データの損失、サプライチェーンの脆弱性などを含む高度なサイバー脅威を自律的に検知・調査・遮断します。

従業員数は世界各国で 1,500 名を超え、本社は英国ケンブリッジにあります。ダークトレースの AI は 1 秒毎にサイバー脅威に自動対処しており、損害がもたらされる前に顧客を保護しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

ダークトレース・ジャパン株式会社

広報・マーケティングマネージャー 根本

T: 03-5456-5571

E: shohei.nemoto@darktrace.com

共同ピーアール株式会社（ダークトレース 広報代理店）

小野寺 律子 / 前山 洋嗣 / 西村 芽衣花

T: 03-3571-5275 / 03-3571-5236

E: darktrace-pr@kyodo-pr.co.jp

以上